

本年度の社会奉仕活動

—「ながさきゆうゆう牧場体験会」「ハンドベルクリスマスコンサート&サンタの集い」—
イベントは中止になったけれど…

なかなか先が見えない新型コロナウイルスの感染拡大。本年度予定していたホースセラピー体験会は施設の子どもたちや障がいをお持ちの方々を対象にしていることや、「ハンドベルクリスマスコンサート&サンタの集い」は老人保健施設を会場としていることから、これらのイベントを中止せざるを得ない状況になりました。

楽しみにされていた方々のことを思うと大変残念ではありますが、今は皆さんの安全と健康を守ることが第一。



そういうわけで、「ながさきゆうゆう牧場」には11月13日、会長、幹事と社会奉仕理事、委員長が訪問し、牧場の運営にお役立ていただくよう寄付金を贈呈させて頂きました。

代表の松尾美代先生によると、来年春にはポニーの赤ちゃんが誕生の予定とか…。来年こそは是非、「ながさきゆうゆう牧場体験会」を開催して、たくさんの方々に馬たちと触れ合ってもらいたいです。



12月22日にはハンドベルコンサートの会場予定であった、介護老人保健施設「みどりの里」を訪ねました。

幹事と社会奉仕理事、委員長がサンタクロースに扮し、会長から入所者の皆さんへはタオルを、施設職員の方々には医療用マスクを、それぞれクリスマスプレゼントとして、お贈りしました。

また、当日の演奏をお願いする予定であった、長崎ハンドベルコミュニティーへも活動支援金を贈呈させて頂きました。

コロナ禍の音楽活動は難しいとのことですが、来年は是非、みどりの里での演奏を聞かせて頂ければと願っています。

